**資料２**

**■専門部会からの報告について**

**就労支援部会　報告書**

|  |
| --- |
| **■第１回就労支援部会** |
| 日時：令和４年６月２４日（金）　午後２時００分～４時００分 |
| 会場：区立障害児者総合支援施設「ぐるっぽ」地下１階「多目的室」 |
| 概要：１．地域自立支援協議会および就労支援部会について |
| 地域自立支援協議会の設置目的や今年度のスケジュールを確認 |
| した。また、就労支援部会の位置づけの確認を行った。 |
| ２．第１回地域自立支援協議会等の報告について |
| 地域自立支援協議会で報告を行った令和３年度の就労支援 |
| 部会の一年間の取り組みを説明した。 |
| プロボノについて、実際に活用した３事業所より活用内容が |
| 報告され、改めて利用方法を共有した。 |
| ３．障害者就労支援センターの紹介について |
| 障害者就労支援センターを運営している「社会福祉法人げんき」 |
| より、センターの対象者や利用方法など、センターの紹介を行った。 |
| 職場定着支援が多く、定期的に職場を訪問し、利用者・企業 |
| 双方の相談ごとに対応し、利用者が長く働き続けられるよう支援 |
| しているとの説明があった。 |
| ４．グループワーク |
| Aグループ（障害者就労支援センター・就労移行支援・自立 |
| 訓練）、Bグループ（就労継続支援A型・B型） の２グループに |
| 分かれて、課題検討を行った。 |
| *Aグループ：＜①重度障害者等の就労支援について＞* |
| 車椅子対応は、建物の構造上難しい部分があるが、対応可能 |
| な事業所もあるので、連携して利用者支援を行っていきたい。 |
| 在宅就労可能な求人が増えてきているので、多様な就労に |
| 繋がるように支援していきたい。 |
| *Aグループ：＜②超短時間雇用について＞* |
| 短時間でも法定雇用率に算定されるようになると、より進んで |
| いくと思う。 |
| マルチタスクでなく、１つの業務に特化していくことで、 |
| 障害特性に応じた就労が可能になると思う。 |
| *Bグループ：＜①東京都共同受注窓口について＞* |
| 区内事業所で、共同で商品提供できるようになると効率的に |
| よいのではないか。 |
| *Bグループ：＜②プロボノについて＞* |
| 実際にプロボノを利用した事業所より、ネット販売や製品開発 |
| のアドバイスを受けた事例報告があった。 |
| 出席：部会長：区立発達障害者支援施設長 |
| 部会員：１．区立心身障害者福祉会館 |
| ２．品川宿 |
| ３．げんき品川 |
| ４．ジョブサ品川区 |
| ５．～キセキの杜～ジョブステーション大井町 |
| ６．LITALICOワークス五反田 |
| ７．ミラトレ大井町 |
| ８．ライクチャレンジサポート大森駅前 |
| ９．リファイン就労支援センター五反田 |
| 10．福祉工場しながわ |
| 11．ガーデン |
| 12．第二しいのき学園 |
| 13．かもめ第一工房 |
| 14．かもめ第二工房 |
| 15．かもめ第三工房 |
| 16．トット文化館 |
| 17．ふれあい作業所西大井 |
| 18．TODAY南品川 |
| 19．げんき品川 |

|  |
| --- |
| **■第２回就労支援部会** |
| 日時：令和４年９月２０日（火）　午後２時００分～３時００分 |
| 会場：区立障害児者総合支援施設「ぐるっぽ」地下１階「多目的室」 |
| ※対面で開催予定であったが、コロナの感染状況と書面での意見集約で概要 |
| 把握が可能であったため、書面開催とした。 |
| 概要：１．コロナ禍での就労環境について |
| （障害者就労支援センター・就労移行支援・自立訓練対象） |
| *●新型コロナウイルス感染症の蔓延から数年が経過し、在宅就労* |
| *での勤務が可能となる事業所が増えつつあるとの話がある。* |
| *最近の就労環境について、新型コロナウイルス感染症の蔓延の* |
| *初期と比べた変化等について、情報共有したい。* |
| ・在宅就労を取り入れた企業が増え、フリーデスクの企業が増え |
| つつある。 |
| ・就労移行支援の内容について、在宅就労が増えている状況に |
| 対し、休憩をとる訓練や、オンライン面接など変えていく必要 |
| がある。 |
| ・利用者の間で、様々な理由があると思うが、在宅就労を希望 |
| するケースが増えている。 |
| ・在宅就労は、「オン・オフ」の切り替えが難しく、ストレスが |
| 溜まりやすいという話がある。 |
| ・在宅就労が進むと、人との交流が減ってしまうことや、通勤が |
| ないため、体力低下が心配されるとの話がある。そこで、土曜 |
| 日などに、レクリエーションを実施し、リフレッシュに繋がる |
| よう事業所として支援している。 |
| ２．事業所で作成している製品等の紹介について |
| （就労継続支援A型・就労継続支援B型対象） |
| *●区立障害児者総合支援施設（ぐるっぽ）において、今後常設* |
| *展示として、各事業所で製作している商品等についての紹介を* |
| *検討している。意見や要望があったら、情報共有したい。* |
| ・商品を展示するにあたり、おすすめポイントを記載してほしい。 |
| ・ネット販売用のＱＲコードの記載された名刺サイズのカードを |
| あわせて設置したらどうか。 |
| ・商品と一緒に、事業所紹介用のパンフレットやチラシを置いた |
| ら様々な施設を知ることができるのではないか。 |
| ・事業所で製作している手工芸品（クラフト製作品）を展示して |
| ほしい。 |
| ・販売の場が広がるのは有難い。ＳＮＳを活用した紹介もあわ |
| せて行えればよいと思う。 |
| ・Ｔシャツを製作しているので、ＰＲしていきたい。 |
| ・作り手のメッセージが伝わるような展示（製作の裏側など）に |
| してほしい。 |
| ・製作過程の動画を映し出すと、より興味関心が得られるのでは |
| ないか。 |
| ・展示できないもの（リサイクル自転車等）は、パネル展示で |
| お願いしたい。 |